

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人、グループホーム内に理念があるが、共有できていないため答えられない。	理念を理解し、共有できる。	<ul style="list-style-type: none"> ・よく目につくところの複数個所に理念を掲示する。 ・理念を定期的にミーティングや研修などで繰り返し唱和する。 	12ヶ月
2	49	日常的な外出支援の頻度が少ない。	入居者の意向を把握し、馴染みのある場所への外出となるよう取り組める。	<ul style="list-style-type: none"> ・単独に限らず、法人内事業所とも連携をとって対応。 ・季節や趣味、安全面にも配慮したものとなるよう考慮し計画する。 	12ヶ月
3	2	ホームとしての地域との交流する機会が少ない。	地域の方との交流する機会づくりを行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・法人内の行事を通じ、来られた地域の方と接することができるようする。 ・地域での行事がある際は積極的に参加する。 ・法人内の他の施設の方やデイケアに来られている方とも交流を深める。 	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。